

## 塩竈アフタースクール事業

### Shiogama こどもほっとスペースづくり勉強会のお知らせ

塩竈市では放課後等に子どもにとって魅力的な事業を提供し、次世代を担う子どもの育成を図ることを目的に塩竈アフタースクール事業「Shiogama こどもほっとスペースづくり事業」を開始しました。

この事業は、「地方創生推進交付金」を活用し、塩竈市の小学生を対象に、主に放課後や休日、長期休業期間に開設する子どもの居場所を立ち上げ、運営する担い手の発掘と育成を目的としています。

そこで、今回子どもの居場所づくりに関心をお持ちの市民の皆様を対象に、子ども居場所づくりの専門家をお招きし、全6回の勉強会を開催致します。1回目から3回目の勉強会は終了しています。4回目以降の詳細は以下の通りです。途中からの参加、1回だけの参加も可能ですので、是非お気軽にお申込み下さい。

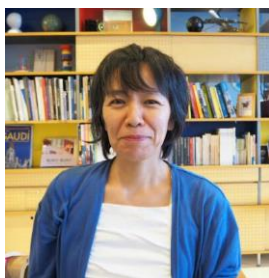
#### A 勉強会テーマ：公報・周知の方法 参加者集めをどのように行うか？

日 時：平成30年1月24日（水）19:00～20:30（受付18:30～）

場 所：ふれあいエスプ塩竈 学習室1

参加費：無料

講 師：折立こども食堂 青木 ふく子さん



1966年青森県生まれ。宮城学院女子短期大学卒業。

仙台市青葉区在住。栄養士。

仙台市内の小規模認可保育園で嘱託勤務しながら、せんだいこども食堂の活動に、初期（平成28年春）からかかわる。

平成29年春、地元の仲間と「折立こども食堂」を立ち上げ、6月から2ヶ月に一度のペースで開催している。女子大生二人と、この春から中学生になる娘と、夫との5人家族。

#### B 勉強会テーマ：食事提供プログラムを考える際の注意事項、メニューの考え方

日 時：平成30年2月13日（火）19:00～20:30（受付18:30～）

場 所：ふれあいエスプ塩竈 学習室1

参加費：無料

講 師：特定非営利活動法人おりざの家 代表理事 佐藤宏美さん



太白区長町北部地区 主任児童委員

家族心理士・家族相談士資格認定機構認定 家族相談士

食養生コーディネーター

タッピングタッチインストラクター

30代前半に自身の体調を崩したことをきっかけに、自然に添った生き方と食生活の大切さに目覚める。以来料理教室等を通し、日本人の体に合った食のアドバイスや行事食の普及活動を行う。また地域の子育て支援・家族支援に携わり安心した暮らしの援助に努める。平成28年9月からは、孤食や生活困窮家庭の子どもを対象とした多世代夕食支援事業「おりざの食卓」を始める。

C 勉強会テーマ：助成金申請を考えるにあたり、必要となる計画づくり、助成金申請の方法

日 時：平成 30 年 3 月 6 日（火）19：00～20：30（受付 18：30～）

場 所：塩竈市公民館 第 3 会議室

参加費：無料

講 師：公益財団法人 地域創造基金さなぶり 専務理事 鈴木祐司さん



1977 年千葉県生まれ。97 年に米国に本拠地をおく公益財団法人 Inter National Youth Foundation の日本事務局に入局。5 歳から 25 歳までの青少年の生活と成長環境の改善に資金助成をする財団として、企業の CSR として実施する NPO 向けの助成事業の企画・運営を担当。06 年に退職後、都内私立大学の非常勤講師等や商社をへて教育系 NPO に勤務。震災後に仙台で新しいコミュニティ財団の設立業務に従事し、現職。発災後 5 年が経過し、NPO 支援と創業支援事業に計 17 億円弱の資金を調達・支援。助成金の審査にかかわった件数は 900 件以上になる。

\*\*\*\*\*

## 勉強会 参加申込書

- ・ 参加希望番号      (    A    ・    B    ・    C    ) (必須)
- ・ 名前      \_\_\_\_\_ (必須)
- ・ 住所      \_\_\_\_\_ (必須)
- ・ 電話番号      \_\_\_\_\_ (必須)
- ・ メールアドレス      \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

●上記ご記入の上、F A Xもしくはメールにてお申し込みください。

F A X：022-781-5576

メール：info@asuiku.org

<お問い合わせ>

NPO法人アスイク 担当者名 宮川・佐藤

TEL：022 - 781 - 5576（平日 11：00～18：00）

E-mail：info@asuiku.org